

花 尻 町内新聞

赤枝先生を講師にお招きして！ 健康教室を開催！

親和会会員の方々35人が出席！
赤枝先生のお話に笑いと感激
楽しく・有意義な講演でした！

父母への思いを語る赤枝先生



町内会・親和会共催の健康教室が赤枝先生を講師にお招きして11月25日（金）、親和会の皆さん35人が出席して開催しました。

午後1時には会場準備のため、親和会役員の方々が集合し、1時30分には会場の準備も出来ました。

午後2時には赤枝先生も到着しました。

健康教室は親和会の則武虎政会長の司会で始まり、まず、赤枝先生のプロフィールが紹介された後、赤枝先生の講演が始まりました。

まず、先生の生い立ちから話は始まり、競争体験、医者になった経緯、そして、国の財政、福祉施策、市町村合併の理由、岡山市の

発行責任者 楠木忠司
編集責任者 楠木忠司
編集委員会

84才とは思えない赤枝先生と司会の則武虎政親和会長



財政・まちづくり等をユーモアを交えて、歯に衣を着せぬ話に会場は笑いが起こっていました。

次にCDで、童謡を入れて母親の思い出を語りました。その時には会場もしみりとなりました。

3時の終了予定が3分オーバーして3時30分過ぎに講演は終わりました。

最後に赤枝先生を感謝の拍手で送りました。

紅葉真っ盛りの吉備中山を散策！

学区コミュニティ協議会・愛育委員会共催

健康ウォークに200人が参加



あかね公園で出発式を行う健康ウォーク参加者

まず、地元花尻町内会の楠木会長より挨拶、続いて、主催者を代表して平松コミュニティ協議会会長の挨拶がありました。

次に西花尻の森安さんの指導で準備体操を行いました。

準備も整い、山道コースと車道コースに分かれ、あかね公園を出発して車道コースは尾上から神道山に通じる広い道を行くコースと、山道コースの花尻の八幡宮を通って、車山古墳をグルッと回り、昔の山道を通り、

黒住教までのコースです。人数は山道コースが圧倒的に多く、枯れ葉の道を畑の作物や果物（柿やリンゴ、みかん等）を見ながら、しゃべりながら色づき始めた紅葉の中を歩きました。

途中、少し急なところもありましたが、心地よい汗をかき、全員無事、黒住教の第2駐車場に到着しました。

ここでは飲物とパンが配られ、板野愛育委員会会長の挨拶の後、解散しました。

お疲れ様でした。

秋晴れに恵まれた11月23日（祝）、学区コミュニティ協議会・学区愛育委員会共催の第3回健康ウォークに学区民約200人が参加して行われました。

当日の午前9時20分頃には参加者が次々と出発地であるあかね公園に集まりました。

9時30分からは愛育委員会会長の板野悦子さんの司会で出発式が始まりました。



紅葉した木々の下を歩く参加者の皆さん(黒住教参道)

防犯特集(2P・3P)

犯罪のない明るい町内をつくりましょう!

花尻町内会は自主防犯組織編成し、月1回防犯パトロールを実施しています!

自主防犯活動への参加を!

～地域社会の連帯が安全・安心まちづくりに大きな役割を果たします～

今、安全で安心して暮らせる地域社会の実現が強く求められています。これを実現するためには、地域住民が「自分たちの安全は自分たちで守る」という観点から自主防犯活動へ参加し、防犯の輪を広げることがとても大切です。この自主防犯活動を成功させるポイントは、「無理をせず、できることから」です。

「自分たちの安全は自分たちで守る」という気持ちを!

治安の回復は、警察だけの力では達成できるものではありません。

今、全国の多くの地域で治安水準の悪化に対して問題意識を持つ地域住民やボランティア団体が立ち上がり、犯罪を減少させている例が多くみられます。

自治会の会合などいろいろな機会を通じ、地域の安全は地域住民で作上げるものであることを話し合い、「自分たちの安全は自分たちで守る」気持ちを育てましょう。



侵入犯罪・街頭犯罪の抑止

平成16年中の刑法犯認知件数は、256万件で、依然として深刻な状況にあります。

この中で、国民の日常生活に身近な住宅を対象とする侵入強盗は954件(前年比63件、7.1%増)、侵入窃盗は

170,991件(前年比19,482件、10.2%減)となっています。また、路上強盗、ひったくり、乗り物盗、車上ねらいなどの街頭犯罪も依然多く発生しています。

わが家の防犯対策は

油断せず 鍵かけ 声かけ 心がけ

(平成17年モデル仕様)

侵入盗対策 その①

できることは、必ず、やりましょう。

- ① 玄関や窓はツーロックで施錠を
- ② 在宅時、ゴミ捨てなどで短い時間の外出でも、こまめに施錠を
- ③ 周囲から見通すことができる環境の整備を
- ④ 外出時に声かけをするなど、近所付き合いを大切に
- ⑤ 不審者を発見した場合は、110番を

侵入盗対策 その②

「ウインドフィルム」と補助錠

窓ガラスや出入口ガラスを破る手口(ガラス破り)による侵入犯罪が多発しています。

防犯対策には、窓ガラスの補強(「ウインドフィルム」とツーロック「補助錠」の併用)が比較的安価で有効です。

また、費用がかかりますが、「防犯ガラス」への交換や「面格子」の設置は、更に効果的です。



侵入犯罪対策 その③

「ピッキングに強い錠前」と「補助錠」

マンション、住宅の玄関、勝手口に使われている錠前が、依然、「ピッキング」、「サムターン回し」などの手口で開錠される侵入犯罪が発生しています。

防犯対策には、ピッキングに強い錠前への交換、サムターン回し対策器具、ガードプレートをつけ、ワンドアツーロック(補助錠)にしましょう。

☆「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」は、侵入までに5分を要するなど一定の防犯性能があると評価した建物部品(ドア、錠、ガラス、サッシ、ウインドフィルムなど16種類)を「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載し公表しました。

「防犯性能の高い建物部品目録」は、
全国防犯協会連合会ホームページ
(URL:<http://www.cp-bohan.jp/>)

また、侵入犯罪対策については
警察庁ホームページ「住まいる防犯110番」
(URL:<http://www.npa.go.jp/safetylife/seianki26/index.html>)
をご覧ください。

未来を担う青少年の健全育成を目指し、町内会子ども会活動に対する支援・指導をおこないます。

「無理をせず、できることから」始めましょう!

全国で行われている自主防犯活動には、防犯パトロール、防犯広報、環境浄化、防犯指導・診断、子どもの保護・誘導、危険箇所点検などいろいろな活動が行われています。

地域の犯罪の発生状況、社会環境、自主防犯活動に参加する人の職業、年齢、性別などに応じ、「無理をせず、できることから」始めましょう。

例えば、町内でのあいさつ、声かけ活動や散歩、買い物時のパトロール、通学路の立番活動は人の目を確保し、防犯灯の点検、落書きの消去などの環境浄化活動は犯罪企図者を寄せつけないなどの効果があります。また、これらの活動は地域の共同意識の向上に寄与するものです。

自主防犯活動に関するお問い合わせ

地域における犯罪の発生状況、自主防犯活動の進め方や助成制度、防犯ボランティアの結成、ボランティア保

険などのお問い合わせは、最寄りの警察署（生活安全課）、防犯協会にお問い合わせ下さい。

防犯まちづくりの基本的な手法

- 人の目の確保(監視性の確保)
多くの「人の目」(視線)を自然な形で確保し、犯罪企図者に「犯罪行為を行えば、第三者に目撃されるかもしれない」と感じさせることにより犯罪抑止を図る。
- 犯罪企図者の接近の防止(接近の制御)
犯罪企図者の侵入経路をなくし、被害対象者(物)に接近することを妨げることにより、犯罪の機会を減少させる。
- 地域の共同意識の向上(領域性の強化)
地域住民などが「我がまち意識」を持ち、コミュニティの形成、環境の維持管理、防犯活動の活性化などを通して犯罪抑止を図る。

(防犯まちづくり推進委員会が取りまとめた「防犯まちづくりの推進」資料)

子どもの誘拐・連れ去り防止 地域の目 注いで守る 通学路

(平成17年モデル標榜)

「子どもに教える防犯ポイント」

- 一人にならない
- 知らない人にはついていけない
- 連れ去られそうになったら大きな声を出す、防犯ブザー、ホイッスルの使用方法を教え、携帯させる
- 外出するときは、保護者に行き先、帰宅(予定)時間を告げる
- 「子ども110番の家」の場所を覚えておく
- 登下校は、通学路を利用し、なるべく複数で登下校する



「地域ぐるみの対策」

- 登下校時間帯に、地域社会の人々で見回る等、不審者を接近させない
- 暗くなるまで遊んでいる子どもを見かけたら、早く帰るよう「ひと声」かける
- 遊び場、通学路等に死角ができないよう環境の改善に努める

「家族の注意」

- 小さな子どもを一人で遊びに出さない
- 不審者の出没があったときは、子どもにその旨を教え、るとともに具体的な対応要領をその都度指導する

自動車 自転車 二輪車の盗難防止対策 盗難防止対策は万全ですか…?

「自動車の盗難防止対策」

- ちょっとした間の駐車でも、キーを抜き、ドアロックをしましょう
- イモビライザーの装備された車を選びましょう
- パー式ハンドルロック、GPS追跡装置などの盗難防止装置を有効活用しましょう
- 自動車内にスベアキー、貴重品、金目の物を置きっぱなしにしない
- 明るく監視の行き届いた駐車場を選びましょう

「自転車・二輪車の盗難防止対策」

- 通常の鍵のほかファイヤー錠などツーロックで施設しましょう
- 自転車や二輪車を購入したら、自転車は「自転車防犯登録」、二輪車は「グッドライダー・防犯登録」をしましょう
- 路上への放置はやめ、駐輪場などに置きましょう
- 被害にあったら、必ず、警察に届けましょう

住みよい町内会の環境づくりにご協力を!

人に迷惑となる次のような行為はやめましょう!

1. 犬の放し飼いを絶対やめ、また、公共場所(道路・公園など)で犬の糞は必ず後始末をしましょう!
2. 道路を駐車場使用したり、ごみのポイ捨てはやめよう!
3. 公共場所で大声を発したり、近所迷惑になる行為はやめよう!
4. ごみ出しルールを守り、常に清潔なごみステーションにしよう!
5. 犯罪を出さない、犯罪を起こさない地域づくりを目指そう!

※もし、上記に違反するような行為を見受けたら町内会三役まで、ご連絡ください!

迷惑を かけていませんか?



陵南学区 敬老会に81人が出席!

有意義で楽しいひとときを過ごしました

去る10月30日(日) 表に贈られました。

午前10時より、吉備公民館において、敬老者81人が出席(花尻より11名)して「陵南学区敬老会」が開催されました。式典は婦人会の米山さんの司会で始まり、君が代斉唱、開会の辞、主催者あいさつと続いて、記念品贈呈に入り、高齢者・高齢者夫婦代紹介がありました。

続いて、来賓祝辞、地元の5人の市議、民生委員会長、コミュニティ協議会会長から挨拶があり、時間の関係で他の方については紹介がありました。祝電は逢沢一郎代議士を始め、国会議員、県議会議員から届いており、紹介がありました。



盛大に開催された陵南学区敬老会

続いて、花尻町内会の則武虎政さんより敬老者を代表して謝辞が述べられました。最後に吉富学区婦人会会長より閉会の辞が述べられ、式典は終了しました。約10分間、休憩の後、演芸の部に入りました。まず最初の出し物は、琴泉会

の皆さんによる大正琴。素晴らしい音色に惜しみない拍手が送られました。次は「コール黄微」の皆さんによるコーラス。素晴らしい声で童謡メドレーが歌われました。

また、ソロで歌った山下愛由子さんの素晴らしい声に大きな拍手が送られました。続いて、「ハワイアン・フラ」の皆さんによるフラダンス。素敵な衣装と踊りに、会場の皆さんも真剣な表情で見つめていました。続いて、吉備地区出身の関さんによるバイオリン演奏。素晴らしい音色に盛んな拍手とアンコールが起りました。次に婦人会の皆さんによる花笠音頭。会場狭まじと踊りました。最後に全員で「四季の歌」を歌い、閉会しました。



会場には81人の敬老者が出席し、楽しい一時を過ごしました。

陵南フェスタ 学区民 800人が来場!

買って、食べて、楽しく過ごそう!



約800人の皆さんが来場し、賑わった陵南フェスタ(写真上)、餅をつく育成会役員の皆さん、この餅はぜんざいやきなこ餅にして参加者に振る舞われました(写真下)。

去る11月13日(日)陵南小学校において、第7回陵南フェスタが

学区民800人が参加し、盛大に開催されました。体育館では陵南小学校PTAによるバザー、運動場では各団体による餅つき、焼きイカ、焼き鳥、カレー等の食べ物、射的等のゲーム、生花や果物、愛育委員会の皆様による健康診断や献血がありました。天候に恵まれ、楽しく、有意義な一日を過ごしました。

また、当日は逢沢代議士や波多県議もお見えになりました。ご苦労様でした。

年末夜警参加のお願い

恒例の年末夜警を12/28(水)~30(金)まで下記のように行います。消防団、自衛消防団、婦人部、町内会役員のご出席をお願いします。

期日	責任者	担当ブロック
28	普門茂之	みどり町
29	山田美稲夫	ききょう町
30	長櫓定雄	本町・あかね町